

第21回名古屋市手話研修フォーラム

専門の手話言語に係る研究、手話指導等国立民族学博物館に勤めるろう研究者を14年ぶりお迎えして、手話に関する活動、手話を深めたい方等ぜひご聴講してくださいよう下記の通り、ご案内申し上げます。

1. 日時 令和6年9月29日(日) PM13:30~16:00 受付 12:30~

2. 内容 「日本手話と日本語手話の違いは・・・」

国立民族学博物館・日本財団助成手話言語学研究部門

講師 磯部大吾氏

【プロフィール】 山形県酒田市出身。

日本財団助成事業「アジア太平洋における手話言語学の普及および手話辞書の作成 (Asia-Pacific Sign Linguistics Research and Training Program) プロジェクト」により、2010年11月から香港中文大学に長期留学(5年)、Higher Diploma in Sign Linguistics & Sign Language Teaching を取得した。卒業論文は「Topicalization in Japan Sign Language」。その後1年間、香港中文大学手話言語学&ろう者学センターで研究と日本手話辞書作成に携わった。2017年1月より、研究支援員として国立民族学博物館勤務をしている傍ら(かたわら)、手話講師を勤めている。



3. 会場 名身連福祉センター4F

名古屋市中村区中村町 7-84-1

地下鉄東山線「中村公園」下車、2番出口より徒歩約7分

4. 聴講料 2,000 円 非会員 2,500 円

5. お申込みについて

前日申込みは必要ありません。当日申し込みを受付にて聴講料を納めてくださいますようよろしくお願いします。

6. 情報保障 読取手話通訳者とPC要約筆記者を用意します。

7. お問い合わせ先 名古屋市聴言障害者協会

E-mail: mechogen@gmail.com

FAX 052-452-4586

